

## 障害者差別解消に係る相談事例について

相談者	身体障害者
趣旨	車椅子用トイレやエレベーター等の使用についての現状を共有し、今後のまちづくりの参考にしてほしい。
内容	<p>健常者から身体障害者になって感じたことを書かせていただきます。</p> <p>車椅子用のトイレに健常者の方が入っていることが多く、僕らが入れずに困ることやエレベーターになかなか乗れないことがよくあります。1階から2階に上がるだけで15分くらいかかることもありました。</p> <p>トイレの話に戻りますが、車椅子はトイレに行きたくても急いで家に帰れませんし、電車も途中下車できないため、入りたいときに健常者の方が使用していて入れないということもよくあります。圧倒的に1施設にトイレが少ない中、混んでもいないのに健常者の方に使われてしまうと僕は困ってしまいます。</p> <p>最近できた商業施設では、車椅子用のトイレのところにカメラ付きのインターホンがあって、インターホンを押すと本当に車椅子用のトイレを必要としている人なのかを確認してから鍵を開けてくれる施設がありました。全国の車椅子用のトイレがこうなってくると僕らも少しは生活がしやすくなると思えました。まだまだ古い建物が多く、入れないお店は多いので、友達とおでかけしても外で待っていることもあります。そのため、最初からデパートなどに行きますが、トイレのマナーが守られてなくて残念に思うことがよくあります。</p> <p>法律で取り締まるとかではなく、こういう施設側が確認するやり方もあるのかと思いました。その施設は僕ら車椅子生活者を守ってもらえている感じがしました。是非ともご参考にしていただき少しでも車椅子生活者にやさしいまちづくりをお願いしたいと思います。</p> <p>エレベーターも優先と書いてあっても何も意味ありませんでした。乳母車と車椅子が残念ながらいつも待っています。是非とも専用エレベーターも増やして頂きたいと思っておりますし、車を運転される車椅子のかたは一般の車がどうしても車椅子スペースに停めてしまっていて止められないということや車椅子用のスペースが空いていたとしても、運転席側に車椅子を置くスペースがないくらい近くに寄って止められてしまうことも多いとのことで、なぜ車椅子用のスペースが設けられているかの意味が行き渡っていないということも聞きました。ぜひ合わせてご参考にしていただきたいと思えます。</p> <p>少しずつでも世の中が変わっていってくれることを期待しております。</p>